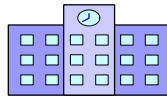




きざき



さいたま市立木崎小学校

— 児童が目を輝かせて、

明日の授業を楽しみにする学校 —

TEL048-831-2281

URL <http://kizaki-e.saitama-city.ed.jp/>

E-Mail kizaki-e@saitama-city.ed.jp



勉強するのは何のため？

校長 豊島 登

台風19号による記録的な大雨は、関東地方をはじめ各地で大きな被害をもたらしました。被災された方々にお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈りいたします。

先日開催しました「公開音楽会」には、多くの保護者、地域の皆様にご来校いただきありがとうございました。今年から安全面と座席の確保のために、3部構成とさせていただきましたが、ご協力のお陰で混乱なく進行することができました。また、「古きよき日本の歌の文化を歌いつごう」というテーマを設定し、すべての学年で童謡を取り上げたことで、世代を超えて心の通い合いができたように思っています。

さて、突然ですが、「なぜ、勉強しなくちゃいけないの？」と、それこそ突然に子どもから問われたら、何と答えますか？これは、なかなか手ごわい問題かもしれません。私自身も抱いたことのあるこの疑問に答えるために、『勉強するのは何のため？』という本なども読んで考えてみました。例えば、「少しでもよい職業に就くためだ」と言う人もいれば、「学校の勉強なんて大して役に立たない」と言う人もいるかもしれません。大人である私たちも、自分が受けてきた教育やこれまでの経験によって様々な考えがあります。だから、絶対的な“正解”はないのです。だからこそ、多くの人が領ける“納得解”を求めることとなります。そこまで到達できるかはわかりませんが、私なりの答えを見つけてみたいと思います。(私は、“勉強”という言葉よりも、“学習”という言葉の方が自ら学ぶという感じがしてよいイメージがあるのですが、ここでは勉強で統一して話を進めます。また、ここで言う勉強とは学校で行う教科等の学習に限ったものではなく、もっと広い概念として考えています。)

今の世の中は変化が激しく、新しい知識が絶え間なく生まれています。そうした社会で生きるために勉強すべきことはたくさんあります。だからと言って、すべての知識を身に付けることなど到底できないし、その必要もありません。調べてわかることなら、それで十分だからです。でも、自分がどう生きていくかは、自分で切り拓いていかなければなりません。それに必要な力は、勉強によって身に付けることができるのです。ここにこそ、勉強をする意味があると私は考えます。さらに、勉強することによって身に付けてほしいことは次の3つです。

- ①勉強そのものにおもしろさを感じられること（意欲的であること）。
- ②今もっている知識や技能をフル活用して、自分なりの課題や答えを見出すこと。
- ③自分にとって何が大切なのかを常に自問自答すること。

おもしろかった、自信がついた、もっとできそう、そんな経験をたくさんさせたいです。